

## 応募要項

### 1. 課題

「環境性能・防災性能を高めるリノベーション」

### 2. 主旨

脱炭素対策や省資源対策上、既存リソース、既存ストックの有効活用は、私たちが取り組まねばならない喫緊の課題となっていますが、一方で、既存の木造密集住宅街、廃校となった学校、閉店した商業施設、街中の空き家などには、断熱を始めとする環境性能上、あるいは耐震や津波・洪水対策など様々な防災上のリスクを抱えたものも数多く存在します。

みなさんの身近にあるそうした既存建築や既存の都市空間を取り上げ、それらに対する画期的な性能アップを図る、リノベーション、コンバージョンのアイデアを募ります。人々の命や暮らしを守る、優れた提案を期待しています。

(審査委員長 早稲田大学 理工学術院建築学科 教授 古谷 誠章)

### 3. 賞構成及び表彰

最優秀賞 1 作品 賞状・副賞 (10 万円)

優 秀 賞 2 作品 賞状・副賞 (5 万円)

入 賞 3 作品 賞状・副賞 (3 万円)

佳 作 6 作品程度 賞状

B E 賞 1 作品 賞状

※審査の状況により、各賞件数や副賞内容が変更になることもあります。また上記に加え、特別賞、奨励賞等を決定する場合があります。

※公開審査会参加者の投票により決定する BE 賞を設ける予定です。詳細は、2025 年 10 月頃の審査会案内にて発表いたします。「BE」とは Building Equipment の略で、建築と環境との総合という当協会の理念を表しています。

### 4. 応募作品

課題・主旨を理解した応募者自らの独自アイデアとし、他者によって他のコンペ等や対外的に公開されたものを引用することは出来ません。

### 5. 応募資格

申込み及び作品提出時に大学（大学院を含む）、専門学校、高専へ在学中の建築系、環境・設備系の学生とします。意匠系の学生も、建築、環境含めたチームとしての応募であれば可とします。

チーム、個人は問いませんが、チームの場合は 7 名程度までとし全員が学生であることとします。

### 6. 著作権

応募作品の著作権は応募者に属します。ただし、作品やプレゼン用データを主催者や共催、後援、協賛社などで公表、発表することについては、応募時点で応募者の承諾を得られたものと致します。

応募作品に使用する素材（写真・文章）についての著作権・版権は、応募者自身が応募時点までに許諾を得ておいていただくことが必要です。

例えば、最優秀賞、優秀賞や入賞作品を含めた全応募作品とプレゼン用データは、当協会ホームページ、雑誌（「BE 建築設備」「新建築」等）、新聞、各種報告書などに転載する場合があります。その際に写真などの版権使用料やクレジットの記載について写真家と協議をしておく必要があります。

## 応募方法

### 1. 応募方法

#### 1) 応募登録申込書

規定の応募登録申込書（別紙-①）に必要事項を記載し、メール等により電子データで提出してください。電子データは、Excel 生データと PDF の両方とします。応募登録申込書は、ホームページからダウンロードし、ファイル名は「応募\_作品名称」として下さい。

#### 2) 作品の提出

##### 2) -1 作品の概要

応募作品の概要を 200 字以内にまとめ、Word 生データと PDF データとして提出してください。作品概要のひな形は、ホームページからダウンロードし、ファイル名は「概要\_作品名称」として下さい。

##### 2) -2 作品

応募作品を A3(片面・縦使い)×1 枚の PDF データとして提出してください。ファイル名は「作品\_作品名称」として下さい。

表現方法は自由としますが、作品名称が分かるようにしてください。文字、図面、写真、イメージ、システムフロー他、あるいはこれらの組合せにより所定のサイズにまとめてください。

データの容量は 10MB 程度以下としてください。但し、容量減により著しく不鮮明になる場合は、別途事務局よりご相談させて頂く場合があります。

※応募登録申込書提出後キャンセルされる場合は、必ず事務局へ連絡してください。作品提出期限までに連絡が無い場合は、キャンセルとして扱わせていただきます。

※提出する電子データは、メールや大容量ファイル転送サービス等でお送りください。

### 2. 応募者の制限

チーム・個人いずれの場合であっても、複数作品の応募をすることは出来ません。

### 3. 応募期間

応募登録申込み : 2025 年 5 月 1 日から 7 月 31 日

作品提出 : 2025 年 7 月 1 日から 9 月 19 日

### 4. 問合せ/提出先

(一社) 建築設備総合協会「環境・設備デザイン賞」実行委員会事務局 担当: 金子 輝  
〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 6 階  
TEL:03-5445-4266 FAX:03-5445-4272 E-mail: award@abee.or.jp  
建築設備総合協会ホームページ <http://abee.or.jp/>

※ 協会職員が在宅勤務の場合がありますので、お問い合わせはメールにてお願い致します。

申込日: 2025年〇月〇日

環境・設備デザイン賞 「第3回学生のための環境設備デザイン設計競技」2025 応募登録申込書

作品名称   
(副題) 副題がある場合は、こちらに記入願います。

応募者 ※ 博士:D、修士:M

学校名	学部	学科	学年	氏名	ふりがな	専門分野	電話番号	E-mail
〇〇大学大学院	〇〇研究科	〇〇専攻	D1	山田 太郎	やまだ たろう	意匠	000-0000-0000	abcde@ooo.ac.jp
〇〇大学大学院	〇〇研究科	〇〇専攻	M1	山田 花子	やまだ はなこ	構造	000-0000-0000	abcde@ooo.ac.jp
△△大学	△△学部	△△学科	3	山田 次郎	やまだ じろう	環境	000-0000-0000	abcde@ooo.ac.jp

協会事務局との事務連絡窓口

学校名	学部	学科	学年	氏名	ふりがな	専門分野	電話番号	E-mail

郵便番号	住所

応募者名は、当協会機関誌「BE建築設備」、協会ホームページ、作品報告書他に掲載されますので、よく確認した上で提出してください。応募者欄が不足の場合は追加してください。

## 審査方法

### 1. 審査

#### (1) 予備審査

実行委員会は、応募登録申込書をもとに提出物に不備がないかどうかを確認して推薦作品として事前審査会に推薦します。

#### (2) 事前審査（2025年10月上旬）

実行委員会からの推薦を受け、審査委員により事前審査を行います。（非公開）

事前審査にて、全応募作品よりノミネート入賞作品12作品程度を決定します。

審査は、課題・主旨に対する理解度、新規性、独自性等を考慮し、審査委員の合議により決定します。

事前審査結果は、審査後直ちに応募者宛にメールにて連絡します。

#### (3) 公開審査（2025年10月20日（月））

一般公開審査とします。審査は、事前審査でノミネート入賞した作品の応募者によるプレゼンテーションを行った後に最優秀賞、優秀賞、入賞を決定し、それ以外を佳作とします。時間は、概ね1作品あたり発表5分、質疑応答10分の計15分程度の予定です。

審査会場への来場は、原則出席をお願いしますが、必須ではなくオンラインでの参加も可能です。また、欠席の場合でも失格になることはありません。

模型などの持ち込みは可としますが、破損等について運営側では一切の責任を負いかねますので、会場への運搬・設置・管理につきましては応募者側の責任において行うようにして下さい。サイズは会場長机へ置くサイズを目安として500×500×500H程度までとお考え下さい。

プレゼンテーションはパワーポイントで行いますので、前週の10月15日（水）を目処にデータを事務局宛てお送り頂きます。

オンライン参加者の投票により決定するBE賞を設ける予定です。投票は審査会開催中の所定の時間にZoomによるオンライン投票にて行い、審査会参加者であれば学生・一般を問わず投票可能とします。審査会来場者のスマートフォン等による投票も可能とする予定です。詳細は、2025年10月頃の審査会案内にてお知らせいたします。

審査終了後、懇親会を行います。

### 2. 発表

入賞作品は建築設備総合協会発行の「BE 建築設備」誌及びホームページで公表いたします。

2026年春開催予定の第24回環境・設備デザイン賞第一次審査会、第二次審査会、並びに授与式にて作品の展示を予定しています。

また、関連業界紙（建設通信、建設工業、建設産業他）・一般紙・専門誌「新建築」「建築設備と配管工事」、その他で公表することを予定しています。入賞作品の代表者にはEメールで直接、事務局からご連絡いたします。

### 3. 賞の贈呈

公開審査終了後、受賞者に対し表彰状と副賞を贈呈するものとします。

実施概要	
タイトル	環境・設備デザイン賞 「第3回学生のための環境デザイン設計競技」2025
課題	「環境性能・防災性能を高めるリノベーション」
主催	一般社団法人 建築設備総合協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 6階 TEL:03-5445-4266 FAX:03-5445-4272 e-mail : award@abee.or.jp 「環境・設備デザイン賞」実行委員会 実行委員長 田名網雅人 KAJIMA DESIGN 常務執行役員 建築設計本部 副本部長
主旨	脱炭素対策や省資源対策上、既存リソース、既存ストックの有効活用は、私たちが取り組まねばならない喫緊の課題となっていますが、一方で、既存の木造密集住宅街、廃校となった学校、閉店した商業施設、街中の空き家などには、断熱を始めとする環境性能上、あるいは耐震や津波・洪水対策など様々な防災上のリスクを抱えたものも数多く存在します。 みなさんの身近にあるそうした既存建築や既存の都市空間を取り上げ、それらに対する画期的な性能アップを図る、リノベーション、コンバージョンのアイデアを募ります。人々の命や暮らしを守る、優れた提案を期待しています。 (審査委員長 早稲田大学 理工学術院建築学科 教授 古谷 誠章)
賞構成・表彰	最優秀賞 1作品 賞状・副賞(10万円) 優秀賞 2作品 賞状・副賞(5万円) 入賞 3作品 賞状・副賞(3万円) 佳作 6作品程度 賞状 BE賞 1作品 賞状 ※審査の状況により、賞構成、各賞件数や副賞内容が変更になることもあります
審査委員長	古谷 誠章 早稲田大学 理工学術院建築学科 教授
審査委員 (アウイ順)	大岡 龍三 東京大学生産技術研究所 教授 金野 千恵 teco株式会社 代表取締役 京都工芸繊維大学 建築学専攻 特任准教授 竹部 友久 株式会社日本設計 執行役員 第1環境・設備設計群長
日程	令和7年 3月1日 応募要項を建築設備総合協会ホームページで発表 5月1日 応募登録 受付開始 7月31日 応募登録 締切り 9月19日 作品提出 締切り 10月上旬 事前審査(非公開)ノミネート入賞作品を決定 10月20日 公開審査(プレゼン) 最優秀賞/優秀賞/入賞/佳作を決定、表彰式、懇親会
共催(予定)	(株) 日刊建設通信新聞社 (株) 日刊建設工業新聞社 (有) 熟産業新聞社
後援 (予定)	(一社) 日本建築学会 (公社) 空気調和・衛生工学会 (一社) 電気設備学会 (一社) 建築設備技術者協会 (一社) 照明学会 (一社) 不動産協会 (株) 新建築社 日本工業出版(株)
特別協賛	(株) 総合資格
作品公開	各報道機関 当協会機関誌「BE 建築設備」「作品報告書」「新建築」 「建築設備と配管工事」 企業・学校展示等 第24回環境・設備デザイン賞 第一次・第二次審査会・授与式・報告書 建築設備総合協会ホームページ <a href="http://abee.or.jp">http://abee.or.jp</a>